

とうきょうすくわくプログラム 活動報告書

園名	ブライツ保育園東京入船
活動日時	令和 7年 1月 20日
クラス名(年齢)	星・宙・華組(3.4.5歳)
年間テーマ	表現 ～絵本の世界～

1.活動テーマ

表現 ～カブラを使った構成遊び～

〈テーマの設定理由(子どもの姿)〉

日頃から絵本などの世界をイメージしてお絵かきなど楽しむ姿があった幼児クラスの子どもの姿を見ていて立体の構成にするともっと想像が広がリアイデアも膨らむのでないかと考えた。想像の中で積み木など使い構成遊びを行っていたが、更に絵本の世界をイメージして作りこんでいくことを年間テーマにし活動を行い「カブラ」を構成あそびに増やし更なる世界を広げ表現していく。

2.活動スケジュール

12月「カブラ」と出会い、カブラの魅力を感じながら構成をどんどん楽しんでいました。その中で、興味のある絵本「ピーターパン」の世界をみんなで表現していくことを楽しみました。そしてプリオも追加し想像豊かに絵本の世界を表現していく。

3.環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)


カブラ(存分にカブラの構成遊びを楽しめるよう広い空間にしておく)
プリオ(様々なパーツを用意して想像豊かに活動できるように準備する)

4.探究活動の実践

〈活動内容〉

日頃から想像の中で積み木など使い構成遊びを行っていたが、更に絵本の世界をイメージして作りこんでいくことを年間テーマにし活動を行っていきたく考えた。前回講師の方と一緒に楽しんだ「カブラ」の構成あそびに、更に「プリオ」のパーツを追加して構成あそびを行う。子どもたちの好きな絵本の世界をイメージして表現構成を楽しんでいく。

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

子どもの言葉・姿	写真
<p>・「カブラ」を使った構成遊びを日々楽しんでいた。</p> <p>・子どもたちのお気に入り絵本「ピーターパン」をテーマに構成遊びを行う。絵本の世界観をどんどん表現していく姿があった。高く積んでいく姿があった。</p> <p>・子どもたち同士で、自分の考えているイメージを伝え合う姿もあった。</p> <p>・自分のイメージとお友だちのイメージを何となくすり合わせだいに繋げ合わせていく姿が見られた。</p> <p>・「ネバーランドってどんな国だろう?」「イギリスかな?日本ではないよね?」など絵本から想像し口々に話していた。</p> <p>・カブラに加えてプリオを追加したことで、イギリスやロンドンをイメージしてパスなどの路線を構成する姿があった。</p> <p>・何日も継続して構成を楽しむことで楽しさが続き、異年齢ならではの関りも見られた。</p>	

5.振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

・カブラに加えプリオを追加したことで更にイメージが広がり構成遊びが広がっていた。子どもたちのお気に入り絵本「ピーターパン」をテーマにしたことで子ども同士がイメージを共有しながら楽しめたと感じる。傍に絵本を置いておくことで子ども同士で絵本のページをめくりながら話が盛り上がっていた。引き続き同じテーマでの構成あそびを展開していきたい。